

Syllabus

開講年度	開講学部等			
2017	共通教育			
開講学期	曜日時限	授業区分	AL(アクティブ・ラーニング)ポイント	YFL育成プログラム
前期	水3~4	講義	6.3ポイント	
時間割番号	科目名[英文名]			単位数
1001010008	基礎セミナー [基礎セミナー] [Introductory Seminar]			2
担当教員[ローマ字表記]				
浜本 義彦 [HAMAMOTO Yoshihiko], 瀧本 浩一 [TAKIMOTO Kohichi], 河村 圭 [KAWAMURA Kei]				
授業科目区分		対象学生	工(知能)	対象年次
				1~

開設科目名(英訳)

使用言語

日本語

概要(共通教育の場合は平易な授業案内)

ロジカルシンキングを基に、自ら考え・判断・表現・発言できる基礎的な能力やIT技術者に必要なITスキルを学ぶ。

一般目標

- (1) ロジカルシンキングの考えを理解する
- (2) ロジックツリーについて理解する
- (3) ロジックツリーを用いた問題解決法を理解する
- (4) ピラミッド構造について理解する
- (5) ピラミッド構造を用いたプレゼンテーション法を理解する
- (6) IT技術者として必要なLinuxを習得する

授業の到達目標

知識・理解の観点	ロジカルシンキングの基本的な手法を説明できる
思考・判断の観点	論理的に問題を解決することができる
態度の観点	グループ活動に積極的に関わることができ、合意形成もできる
技能・表現の観点	自らの考えを、他者に説得力をもって表現できる

■ 授業計画

座学で基本的な知識等を学び、グループ演習を通して修得した知識やスキルを確かめるとともに、コミュニケーション力やチームビルディング力も修得できるように取り組む

【週単位】

AL(アクティブ・ラーニング)欄に関する注

A～Fのアルファベットは、以下の学修形態を指しています。

【A:グループワーク】、【B:ディスカッション・ディベート】、【C:フィールドワーク(実験・実習、演習を含む)】、【D:プレゼンテーション】、【E:振り返り】、【F:宿題】

【多】、【中】、【少】は授業時間内におけるALが占める時間の割合を指しています。

【多】:授業時間の50%超、【中】:授業時間の15%～50%、【少】:授業時間の15%未満。「振り返り」と「宿題」については該当する場合に【あり】と表示されます。

	項目	内容	授業外指示	授業記録	A	B	C	D	E	F
第1週	講義ガイダンス	講義ガイダンスとしてシラバス、評価方法、講義の進め方について説明する	講義知識をベースに提示課題に対するレポートの作成		【中】 (授業時間の15%～50%)	【中】 (授業時間の15%～50%)	-----	-----	【あり】	【あり】
第2週	計算機リテラシー習得を通じた課題の発見と検討1	Linuxの知識習得を通し、情報環境の課題について調査する。	講義知識をベースに提示課題に対するレポートの作成		-----	【少】 (授業時間の15%未満)	-----	-----	【あり】	【あり】
第3週	計算機リテラシー習得を通じた課題の発見と検討2	Linuxの知識習得を通し、情報環境の課題について調査する。	講義知識をベースに提示課題に対するレポートの作成		-----	【少】 (授業時間の15%未満)	-----	-----	【あり】	【あり】
第4週	計算機リテラシー習得を通じた課題の発見と検討3	Linuxの知識習得を通し、情報環境の課題について調査する。	講義知識をベースに提示課題に対するレポートの作成		-----	【少】 (授業時間の15%未満)	-----	-----	【あり】	【あり】
第5週	第2週～第4週までの課題のまとめとプレゼンテーション方法	第2週～第4週までの課題についてまとめ、発表を通して、効果的なまとめ方、プレゼンテーションを教授する。			-----	【中】 (授業時間の15%～50%)	-----	【中】 (授業時間の15%～50%)	【あり】	【あり】
第6週	イントロダクション	ロジカルシンキングの概要について講義する			-----	-----	-----	-----	-----	-----
第7週	Why型ロジックツリー	原因の解明法について講義する			-----	-----	-----	-----	-----	【あり】
第8週	How型ロジックツリー	課題の解決法について講義する			-----	-----	-----	-----	-----	【あり】
第9週	ピラミッド構造	プレゼンテーションについて講義する			-----	-----	-----	-----	-----	【あり】
	グループ演習	8月上旬に開催される2日間の集中講義に振替			【多】 (授業時間の)	【多】 (授業時間の)	【多】 (授業時間の)	【少】 (授業時間の)	【あり】	-----

	ファイル名	備考
ループリック等の評価基準	設定されていません。	

(注)ループリックとは、評価水準である「尺度」と、尺度を満たした場合の「特徴の記述」で構成される評価指標のことを言います。

教科書にかかわる情報

教科書	書名	大学生のためのロジカルシンキング			ISBN	
	著者名	浜本、日立IA共編	出版社	JB企画	出版年	2012

教科書その他の情報

参考書にかかわる情報

参考書その他の情報

メッセージ

自ら実際の問題を解かないと問題解決能力は身につきません。問題意識をもって取り組んで頂きたい。

キーワード

論理的思考

関連科目

情報倫理

連絡先

hamamoto@yamaguchi-u.ac.jp

オフィスアワー